

大腸内視鏡検査を受けられる方へ

1. 大腸内視鏡検査について

内視鏡(ファイバースコープ)を直腸・結腸内に挿入し、直接腸内を観察する検査です。検査に基づき病気の診断や治療方針を決定します。

検査前の処置時間は4～5時間かかります。(約2000mlの下剤を飲んでいただきます)

検査前の処置は朝9:00～となり、腸内がきれいになった後、午後から検査(所要時間:30分～1時間位)をさせていただきます。お時間が長くかかることをご了承ください。

※患者様の便の状態や緊急検査が入った場合は、検査の順番が変わることがありますのでご了承ください。

※検査中、必要があれば鎮静剤を使用することがありますので車やバイクの運転ではお越しにならないようにお願いします。(翌日から運転OKです)

※衣服は脱ぎ着しやすい ゆったりとした服装でお越しください。

2. 当日持参するもの

- 着替え(下着・衣類)、タオル
- お持ちの方はお薬手帳または薬の内容がわかる書類など
- 当日、下剤以外に500ml以上の水分も飲んでいただきますので、ご希望の方はご持参ください。

3. 検査前日・当日のお食事について

検査前日	おかゆ・うどん・そうめんなどの消化の良いものを食べてください。 ※便秘気味の方は、2-3日前から消化の良い物を食べるようにしてください。 ※以下の物は控えてください。 <u>根菜類・豆類・きのこ類・種のある果物(イチゴ、キウイ)など消化の悪い物</u> <u>牛乳・乳製品・生クリーム・抹茶・キャラメル等脂肪分を含んだもの</u> 午前10時頃、昼食時、夕食時、就寝時にコップ1杯以上の水分(水・お茶・透明なジュース・ミルク砂糖なしの紅茶・炭酸飲料)をとってください。 ※空腹に耐えられない時は、氷砂糖・甘露飴等(透明な飴)をとられても良いです。
検査当日 起床時	コップ一杯の水またはお湯・お茶を飲んでください。 ※以後は、絶飲食です。
来院後	下剤を渡しますので、1時間以内に飲んで下さい。 下剤を飲み始めて、30分後位から排便があります。 下剤服用後は絶飲食ですが、氷砂糖、甘露飴は自由にとられてかまいません。 ※気分が悪いなど、お困りの事がありましたら外来ナースステーションの看護師にお知らせ下さい。
11時頃	排便回数をお聞きしますので、外来ナースステーションへ声をかけて下さい。 ※排便が2回以下の場合は追加服用があります。
12時頃	看護師が便の状態を確認しますので、排便後は便を流さずにトイレ内のナースコールを押してお待ち下さい。

4. お薬について

検査前日	薬はいつも通り内服してください。 寝る前(午後9時頃)にかかりつけの先生から処方された下剤を多めの水分と一緒に飲みください。
検査当日	起床時に朝の薬をお飲みください。(できれば午前6時頃までに) ※血糖を下げる薬は飲まないでください。※インシュリンの注射はしないでください。

5. 検査後の注意事項

- 鎮静剤の注射をされた方は、危険ですので**本日中の乗り物(車・バイク・自転車)の運転は避けてください。**
- 検査が終わりましたら、食事をされてもかまいません。
- 組織検査を受けられた方は**、本日中の飲酒や運動はお控えください。
- 検査後、以下の症状がある場合は、下記にご連絡ください。
 - ① 内視鏡検査の後は腸の中に空気が残る為、お腹が張った感じや痛みがあることがありますが、なかなか良くならない場合
 - ② 血液混じりの便が出た時や、腹痛が続く場合

6. その他

- 検査に関して、下剤内服後に強い腹痛や便意のため、便失禁をきたす可能性があるため、**一旦来院されてから検査終了まで院外への外出はお断りしております**ので、ご了承ください。
- 何らかの事情で検査を受けられない場合は、事前に下記にご連絡ください。



【連絡先】

土谷総合病院：082-243-9191

8:30～17:30：北外来ナースステーション

17:30～8:30：救急外来